

東北地方太平洋沖地震における建築に用いるガラスの被害調査概要報告と 安全・安心のためのガラス設計施工指針講習会のご案内

主催：財団法人 日本建築防災協会 共催：板硝子協会

本年3月11日に東北地方太平洋沖地震が発生し、甚大な被害が生じました。
この地震等により被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

この地震では、建築に用いるガラスにも多くの被害が発生しました。本講習会では、この地震によるガラスの被害調査概要報告と、建築に用いるガラスの安全・安心設計施工のためのガイドラインとして本年2月に本会から発行しました「安全・安心ガラス設計施工指針」の説明をいたします。

ガラスについては、地震時のみならず、強風時や日常時においても人体に重大な影響を及ぼす事故が発生することがあります。

建築物の所有者・管理者の皆様をはじめ、建築物の設計・施工・工事監理・調査・診断・維持保全に携わる皆様、建築行政・営繕・施設担当の皆様、ガラスメーカー・工事会社の皆様等、関係各位には是非受講され、今後の業務に本指針の内容を活用されますようご案内いたします。

本講習会は、建築士会継続能力開発（CPD）制度認定講座3単位（予定）です。

1. 開催地・開催日時・会場・定員

開催地	開催日時	会場	定員
東京	平成23年9月1日（木） 13:00～16:40	科学技術館 地階サイエンスホール 東京都千代田区北の丸公園 2-1	300名

2. 講習科目・講師（講師等の都合により変更となる場合があります。）

- (1) 開会（13:00）
- (2) 東北地方太平洋沖地震における建築に用いるガラスの被害調査概要報告（13:00～13:45）
東京大学大学院新領域創成科学研究科准教授 清家 剛
- (3) 「安全・安心ガラス設計施工指針」の考え方及び解説(1)（13:45～15:00）
東京大学大学院新領域創成科学研究科准教授 清家 剛
- (4) 「安全・安心ガラス設計施工指針」の解説(2)（15:10～16:40）
安全・安心ガラス設計施工指針検討委員会委員 高原 正弘

3. 受講料 6,000円（税込、テキスト代別。）

4. テキスト及びテキスト代

- ① ガラスの被害調査概要報告講師説明資料 無料
- ② 「安全・安心ガラス設計施工指針」（受講者特価：5,000円（定価：6,000円）税込み。）
発行：(財)日本建築防災協会
本テキストは、受講者1名につき1冊までのご購入とさせていただきます。

後援（依頼先）

国土交通省、東京都、日本建築行政会議、(社)日本建築士会連合会、(社)日本建築士事務所協会連合会、公益社団法人ロングライフビル推進協会、(社)カーテンウォール・防火開口部協会、全国板硝子工事協同組合連合会、日本シーリング材工業会、日本ウインドウフィルム工業会、(社)東京建築士会、一般社団法人東京都建築士事務所協会、(財)東京都防災・建築まちづくりセンター、建築物防災推進協議会、既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会

5. 受講申込み方法

(1) インターネットによるお申し込みと、(2) 郵送によるお申し込みがあります。インターネットによるお申し込みの場合は振り込み手数料等がかかりません。郵送によるお申し込みの場合は振り込み手数料をご負担下さい。

できるだけインターネットによるお申し込みにご協力下さいますようお願いいたします。

インターネット又は郵送による申込み方法のそれぞれの詳細は、以下の「8. 申込み方法の詳細」に記載しておりますのでご参照ください。

(ご注意)

- ・インターネットによるお申し込みをされた場合、「8. (2) 郵送によるお申し込み」に記載の「銀行振込口座」へのお振込はできません。必ず、インターネットによるお申し込み指定の手続きに従って受講料(テキスト代含む。)をお支払い下さい。
- ・お支払いいただいた受講料は、当方の都合により受講をお断りする場合を除いて返金いたしません。
- ・テキストを希望されて当日欠席された方には後日テキストを送付いたします。

6. 申込締め切り期日

各会場開催1週間前。ただし、締め切り期日前でも定員に達した場合締め切らせていただきますので、お早めにお申し込み下さい。

7. 申込先・問合せ先

財団法人日本建築防災協会 ガラス講習会係

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-20 虎ノ門YHKビル3F (Tel. 03-5512-6451 FAX. 03-5512-6455)

<安全・安心ガラス設計施工指針 目次(概要)>

はじめに

第1章 安全・安心ガラスの全体像

- 1-1 全体像
- 1-2 自然災害によるガラスの被害事例

第2章 ガラスの選定による対応策

- 2-1 ガラス種類に共通する各種被害の前提条件、ガラス種類と破損性状
- 2-2 ガラス種類ごとの注意点、その他の条件や外力等への対策
- 2-3 「ガラスを用いた開口部の安全設計指針」
- 2-4 「地震時に有効なガラスのガイドライン」
- 2-5 「強風時に有効なガラスのガイドライン」
- 2-6 その他の災害時に有効なガラス

第3章 構法ごとの注意点

- 3-1 構法の種類、構造体の耐震設計の概要
- 3-2 はめ込み構法における4辺単純支持構法、3辺単純支持構法、2辺単純支持構法
- 3-3 「ガラススクリーン構法の設計・施工ガイドライン」
- 3-4 DPG構法等 分類、設計・施工時の注意点
- 3-5 「ガラス防煙垂れ壁構法の設計・施工ガイドライン」
- 3-6 手すり ガラス自立手すり、枠内の面材としてガラスを使用する
- 3-7 床
- 3-8. エレベータ、エレベータシャフト

- 3-9. トップライト
- 3-10. 庇
- 3-11. 間仕切
- 3-12. 無窓階の取扱いとならない開口部構造
- 3-13. メンテナンス
- 3-14. 安全性に対する別の考え方

第4章 まとめ

- 付録1-1「ガラスを用いた開口部の安全設計指針」の別表(ガラス選定早見表)
- 付録1-2ガラス選定早見表追補
- 付録1-3建築物開口部用板ガラス類の品種別製造最大寸法表
- 付録2「ガラスを用いた開口部の安全設計指針」の例題
- 付録3「ガラスを用いた開口部の安全設計指針」の実験等の解説
- 付録4 平成19年米国におけるガラス防災対策に関する調査(板硝子協会)
- 付録5「防災に有効なガラスのガイドライン」の実験の解説
- 付録6 ISO 16932-2007「建築物のガラス-破壊的暴風に耐える安全ガラス-試験と分類」に準じた衝撃試験の結果
- 付録7 (仮称)ガラス飛散防止フィルムの選定・施工ガイドライン(案)
- 付録8 日常災害における最近のガラス事故事例
- 付録9 関連告示
- 付録10 関連JIS一覧

8. 申込み方法の詳細（できるだけ（1）インターネットによるお申し込みにご協力をお願いします。）

（1）インターネットによるお申し込み（振込手数料等はかかりません。）

下記へアクセスし、画面の案内に従ってお進みください。

<http://www.kenchiku-bosai.or.jp/workshop/index.html>

【申込段階】

①会場選択（参加申込フォーム画面）

ご希望の講習会の会場の **申込** ボタンを押して下さい

②受講者情報入力（参加申込フォーム画面）

必要事項を入力後、支払方法を選択し、一番下の **確認画面へ** ボタンを押して下さい

③受講者情報確認（参加申込フォーム画面）

内容確認後、画面を印刷のうえ、一番下の **申込** ボタンを押して下さい。これで仮受付が終了します。次に **お支払いページへ進む** ボタンを押して支払い方法の選択へ進んでください。

【支払い方法の選択】

④お支払い方法の選択（三菱UFJファクター画面）

以下の何れかのお支払い方法を選択し、**次へ** ボタンを押して下さい

銀行支払の場合

- 銀行ATM（ペイジー対応ATM）
- ゆうちょ銀行（ペイジー対応ATM）
- インターネットバンキング（ペイジー取扱）

コンビニ支払の場合

- セブンイレブン
- ローソン
- ファミリーマート
- セイコーマート
- サークルKサンクス

⑤お支払い方法の確認（三菱UFJファクター画面）

内容を確認の上、**お支払方法を確定する** ボタンを押して下さい。

すぐにお客様のメールアドレスへ「支払い方法の確定」を電子メールにて送信いたします。次に選択した方法にてお支払いください。

【支払い】

⑥銀行又はコンビニで代金をお支払い下さい。

○銀行・ゆうちょ銀行支払の場合

ペイジーに対応している銀行ATM機にて、お客様番号等を入力すれば指定金額が画面に表示されますので、手続きに従って振り込み下さい。

○インターネットバンキングの場合（ペイジー取扱）

インターネットの口座のある方のみお支払いが出来ます。

○コンビニ支払の場合

選択したコンビニの窓口等でのみ、支払いができます。

【手続き完了】

⑦受講票の発行（手続き完了報告）

期日までに入金を確認された方に、「受講票」を電子メールにて送信いたしますので、印刷して、当日ご持参ください。

- ※1 インターネットからお申込みいただく場合は、次頁の申込書のご送付は必要ありません。
- ※2 申し込み、支払方法のご選択をされても、受講料のお支払いが無い場合は、受講できません。
- ※3 受講申込の際に入力された個人情報は講習実施に関する必要な書類等の作成、送付、本講習の内容に関する情報の送付及び建築士会CPD制度の手続きに使用します。それ以外の目的には使用いたしません。
- ※4 ATMでお支払いいただく時間帯によっては、「時間外手数料」をご負担いただくことがございますので、ご承知おきください。

このインターネットによるお申し込みについてのお問い合わせは以下へお願いします。
TEL. 042-628-9560（サンパートナーズ（株）講習会係）

(2) 郵送によるお申し込み(振込手数料はご負担下さい。)

以下の受講申込書(1名につき1枚。コピー可)に記入し、①事前に受講料を下記の銀行振込口座へ振り込みした受領証のコピーを申込書所定の貼付欄に貼付し、②前記「7. 申込先・問合せ先」宛郵送してください。FAXにて、受講票及び会場案内図を送付いたします。

(銀行の受領証をもって領収証に変えさせていただきます。)

りそな銀行 赤坂支店 普通 1654894

ザイニホンケンチキョウサイヨウカイ
(財)日本建築防災協会

キリトリ

東北地方太平洋沖地震における建築に用いるガラスの被害調査概要報告と
「安全・安心ガラス設計施工指針」講習会
受講申込書(郵送によるお申し込み用)

※インターネットによるお申し込みの場合は、この受講申込書は必要ありません。
※受講された建築士等の方で、建築士会等のCPD制度に参加されている方は、自動的に本講習会のCPD単位が付与されますので、CPD番号又は建築士番号をご記入ください。

フリガナ		会 場	
受講者氏名		東京会場 9月1日(木) 科学技術館 地階サイエンスホール	
連絡先 自宅・勤務先 (何れかに○印を付けてください)			
住 所 〒 ー ー 都・道 府・県			
勤務先名			
勤務先部課名			
電話番号 ー ー		FAX番号 (受講票送信のため、 必ず記入してください)	ー ー
受講料及び テキスト代	受講料		¥6,000 円
	テキスト代 (1か2のいずれ かに○印)	1. 購入する 「安全・安心ガラス設計施工指針」 発行:(財)日本建築防災協会 ¥5,000 (受講者特価)	円
		2. 購入しない(当日持参する)	
	合 計		円
●建築士会CPD番号(11桁)		番	
●建築士番号		1級	第 号
		2級()都道府県()	第 号
		木造()都道府県()	第 号

銀行の振込受領証のコピー貼付欄
(剥離しないように、しっかりと貼付してください。)

※ この申込書に記載された個人情報、講習実施に関する必要な書類等の作成、送付及び本講習の内容に関する情報の送付及び建築士会CPD制度の手続きに使用します。それ以外の目的には使用いたしません。